

令和8年8月15日 第135号

ぼらんていあ 倶楽部



西東京ボランティア 市民活動センター

西東京市田無町 5-5-12
田無総合福祉センター1階

☎ 042-466-3070
✉ nishitokyo-vac@n-csw.or.jp

防災の備えを 再確認してみませんか？

防災訓練への
参加・実施

いつかの安心ために、今の準備を。

9月1日は、防災の日です。

家族で防災用品や
非常食の点検

地域の防災
イベントへの
参加



令和8年度 災害ボランティア養成講習会を開催します。

もしも仕事中に大地震が発生したら…。帰れない自分はどうしたらよいのか？
家族はどんな備えが必要か？一緒に考える講習会です。

日 時 令和8年8月31日（月）9：30～11：30

会 場 田無総合福祉センター 視聴覚室 （西東京市田無町 5-5-12 2階）

対 象 西東京市在住・在学・在勤の方

参加費 無料

申込み 1) オンライン QRコードから Google フォームにて

2) TEL：042-466-3070 にご連絡のうえ、

①氏名、②年齢、③所属（学校、団体、企業など）

④住所（町名まで）、⑤連絡先（電話、メール）をお伝えください。



申し込み締め切り 8月21日（金）



令和8年度 災害ボランティア養成講習会

あなたは
準備
できてますか？

QRコードから申し込み
お申し込みはこちら
https://n-csw.or.jp/

8月31日（月）9:30-11:30

参加
無料

会場：田無総合福祉センター 2階 視聴覚室
東京都西東京市田無町5-5-12

contents

首都直下地震が発生。勤務中の私は、業務の都合、交通事情で家に帰れない。
そんなとき、家に残された家族は、何に気を付け、どう過ごすのか…。
家に居残しておいたほうがいいものは？家族に伝えておくべきことは？
災害用品や災害伝言ダイヤルの使い方を体系的に学びながら、
今からできる備えと一緒に考えます。

1 発災後72時間シミュレーション
発災後72時間や短ければ7トンは？ここは？避難は？
知らない目も、残された家族は？どう過ごす？
私は？家族から残された？家族の家族は？家族の家族は？
西東京で大地震が起きたら、私たちの生活はどうなるのか体系的に学びます。

2 発災後72時間…その後。
発災後72時間を無事に乗り切った。
避難先で生活する？避難先で生活する？避難先で生活する？
避難先で生活する？避難先で生活する？避難先で生活する？
避難先で生活する？避難先で生活する？避難先で生活する？

子どもと一緒に
参加も大歓迎

講師：防災ボランティア養成
講習会講師 小嶋 真由美

お問合せ 電話：042-466-3070 メール：nishitokyo-vac@n-csw.or.jp
社会福祉法人西東京市社会福祉協議会 西東京ボランティア・市民活動センター

ボランティア団体のご紹介

保谷落語愛好会



〈笑門來福〉

「笑う門には福来たる」と申しますが、笑いは明るく楽しい人生に不可欠な幸福への近道です。私達「保谷落語愛好会」はこの近道案内役として、2018 年に落語好きが集まって旗揚げし、途中コロナ渦で低調な時期もありましたが、一昨年には年間 50 か所を超える落語会を行うようになりました。

〈活動内容〉

西東京ボランティア・市民活動センターからの紹介や、毎年定例の市民文化祭、公民館主催のフェスティバル、高齢者施設さんのお楽しみ会、地域の市民団体や老人会からのご依頼など、多岐にわたる活動を展開しております。

小学校での「落語授業」では、日本独特の話芸である落語の歴史や特徴をお話してから、代表的な噺（はなし）を聞いていただき、今年は子ども達だけでなく、保護者の皆さんも共に鑑賞していただける機会となりました。

さらに公民館との共催企画で「出張公民館」活動の一環として、北町コミュニティセンターや、飯能信用金庫保谷支店会議室をお借りして、下保谷、栄町、北町、ひばりが丘北の皆様にもお楽しみいただける機会を設けております。

こうした活動に関心のある方は、どうぞお気軽に仲間入りしてください。

〈参加要領〉

- 入会金・会費などは不要です。
○毎月打ち合わせの上、日曜日の午後 1:30～5:00 に「下保谷福祉会館和室」を会場にして練習会(お稽古会)をしています。

- 最初のうちは、ダジャレ、小話などの短い噺の練習を重ねて、まとまった一席の落語ができるようにご指導いたします。

「笑いは健康の源です」

〈各種お問い合わせ・入会申し込み〉

城石 雄行 Tel.080-5503-3015 まで



ひばりが丘北教会（ジョイフルカフェ）にお邪魔しました。

去る6月12日（金）にひばりが丘北教会で開催されている「ジョイフルカフェ」にお邪魔して、ボランティアセンターの紹介をさせていただきました。

教会内で実施している、とても雰囲気の良い居場所です。

（毎月第2金曜日 13:30～15:30 開催です）

20名を超える皆様にボランティアセンターや、夏！体験ボランティアのPRをさせていただきました。

貴重なお時間をいただきありがとうございました。



谷戸第二小学校の4年生からインタビューを受けました。



去る6月30日（火）に、谷戸第二小学校の4年生がボランティアセンターを訪れ「西東京市の暮らしやすさ」の学習のためインタビューを受けました。

インタビューと併せて、人と人をつなぐ役割をボランティアセンターが担っていること、たくさんのボランティアの方が地域をつないでくださっていることを説明させていただきました。

みんなで考えて、より暮らしやすい西東京市になるとよいですね。

夏！体験ボランティアへの申し込みありがとうございました。

夏！体験ボランティア 2026 につきましては、多くの方の申し込みをいただき、ありがとうございました。

皆様にとって、夏の楽しい体験になっていることを願っております。

次号で、活動の様子をご報告します。



赤い羽根共同募金にご協力ください

商店や、公共設備の募金箱、オンライン募金など、様々な方法でご協力いただけます。また、10/1（木）午後に市内駅頭での街頭募金を実施する予定です。

お預かりした募金は、民間の社会福祉施設の整備や地域活動に活用させていただきます。

■募金受付期間 10月1日(木)～10月31日(土)

■お問合せ 東京都共同募金会西東京地区協力会
(西東京市社会福祉協議会)
TEL 042-497-5180



認知症サポーター・ボランティアをご紹介します。



認知症サポーター・ボランティアとは

認知症サポーター養成講座を受講した後、ステップアップ講座を受講すると、「認知症サポーター・ボランティア」として登録できます。

登録すると、認知症のある方やその家族と一緒にボランティア活動を行うことができます。

主な活動内容（例）認知症カフェの運営補助・認知症サポーター養成講座の補助
チームオレンジ活動 など

活動は、ご都合に合わせて無理のない範囲で参加できます。

ご興味のある方は QR コードから認知症サポーター養成講座のホームページをご覧ください。



お問い合わせ：西東京市健康福祉部高齢者支援課地域支援係
TEL 042-420-2811



広報紙発送作業ボランティア

内 容：11月15日号「ぼらんていあ倶楽部」の封入・発送作業
活動日：11月9日（月）13:30～15:30
場 所：西東京ボランティア・市民活動センター 田無ボランティア活動室
(西東京市田無町 5-5-12 田無総合福祉センター1階)
※参加ご希望の方は事前にお問合せください。



【情報募集】西東京ボランティア・市民活動センターでは、ホームページに載せるボランティア・市民活動の情報を随時募集しています。ぜひ情報をお寄せください。



ぼらんていあ倶楽部は市内の下記施設、機関で入手できますのでご利用下さい。

西東京ボランティア・市民活動センター、西東京市社会福祉協議会、市民協働推進センターゆめこらぼ、社会福祉協議会の地域活動拠点、西東京市役所、公民館、図書館、消費者センター、タクトホームこもれび GRAFARE ホール、住吉会館ルピナス、市内コミュニティセンター、福祉会館、老人福祉センター、障害者総合支援センター「フレンドリー」、市内歯科医院、郵便局（一部除く）、JA東京みらい、西武信用金庫田無支店、グッドケア西東京、生活クラブ保育園ばむ・保谷、マックスバリュ田無芝久保店、田無ファミリーランド、田無自動車教習所、クラクフ

